

明治神宮
●大正5年に地元の有志が創建した。祭神は明治天皇で春は桜がライトアップされている。

長龍寺
●平将門が守谷城主の時、創建されたといわれ、平将門の位牌が伝えられている。

雲天寺
●天正3年に開創された浄土宗の寺院。祐天上人ゆかりのある寺で、上人の坐像や地獄図が残っている。

八坂神社
●大同元年に創建された神社。地元では天王様と呼ばれ信仰を集めている。

守谷城址公園
●守谷城の城跡(市の指定文化財)を利用して作られた公園で北側には北園森林公園が隣接している。

愛宕神社
●神社所有の青銅製の鯛口は1621年に奉納されたもので、市の文化財に指定されている。

※寺院や神社にお参りの際はマナーを守り、大声で騒いだりゴミを残したりしないように注意してください。

Vol.54

駅からのふるさと紀行 関東鉄道常総線

守谷駅

← しんもりや みなもりや →

新守谷 | 南守谷

●次回は10月23日 ※イラストはイメージです。
「稲田駅」を掲載予定です。



発展著しいニュータウン・守谷
新しさの中に息づく将門伝説

守谷駅は大正2年、関東鉄道常総線の前身である常総鉄道の開業に伴って設置された。平成17年にTXが開業してからは、接続駅として鉄道交通の要衝となり、駅利用者は増加を続けている。駅舎はTX開業を機に橋上化された。常総線の改札口は2階に、ホームは1階にある。駅の周辺は土地区画整理で整備され、マンションや新興住宅が建ち並ぶ。水と緑に恵まれ、豊かな自然や公園も多い。

旧市街はかつての城下町。平台山と呼ばれる場所に守谷城があった。鎌倉時代に平将門が建てたと伝えられ(千葉師常築城説が有力とされている)、城やその周辺には将門伝説も多く残っている。また、1000年以上の歴史を誇る寺社もあり新しさと歴史が入り交じる守谷。きょう25日は、守谷駅前で行われる「守谷まつり」が開幕する。守谷の歴史、自然、活気を感じ、出掛けてみてはいかがだろうか。

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
http://www.ibaraki-isuzu.co.jp

● 散策コース ●

守谷駅八坂口から常総線沿いを南下すると雲天寺がある。昨年、開創440年を迎えた寺で、かつては守谷駅の辺りまで境内地だったと言われる。近くには守谷総鎮守・八坂神社がある。素戔嗚尊(すさのをのみこと)を祭神とし、毎年7月最終土曜日の祇園祭は地域の夏の風物詩となっている。さらに南に進むと平将門が京都の愛宕神社に似せて創建したと伝わる愛宕神社がある。境内にはけきや、いちょうなどが茂り、市の保存緑地となっている。

次は平将門ゆかりの守谷城址公園を目指す。土塁や堀など、守谷城の城跡を利用して作られた城址ゾーンや水辺を散策する水辺ゾーンなどがあり、楽しく散策できる。城址公園を満喫したら、守谷駅近くの大正5年に地域の有志によって創建された明治神宮を訪ね、その後はミルク工房もりやへ。飲むヨーグルトやレアチーズケーキタルトが人気でお土産にもピッタリ。事前に予約すれば工場見学も可能となっている。最後は平将門が建立したと言われる長龍寺へ。尚、守谷駅周辺には鈴塚、正安寺、海禅寺など将門伝説が残るスポットも多い。それらを訪ねる散策も楽しい。

ミルク工房もりやの飲むヨーグルトとレアチーズケーキタルト

●お問い合わせ / 守谷市役所生活経済部経済課 ☎0297(45)1111 ●企画・制作 / 読売茨城広告社 ☎029(244)5555